

平成30年度

決算のあらまし



去る5月30日に開催された第198回組合会において、平成30年度の決算が承認されましたので、その概要についてお知らせします。

共済さん

組合の概要

地方公共団体の数	
市	11
町	8
一部事務組合等	14
計	33

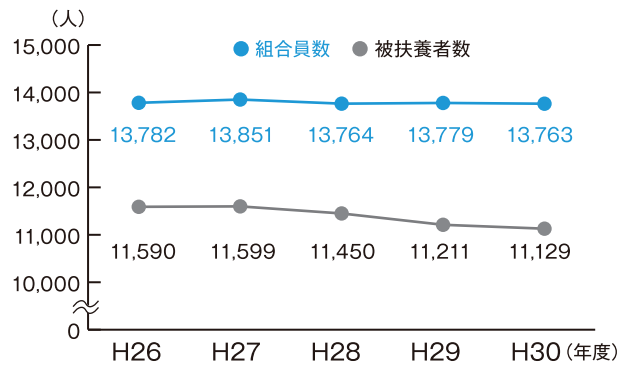
組合員数および被扶養者数

一般職組合員	12,073人	市町村長長期組合員	3人
特別職組合員	43人	継続長期組合員	1人
市町村長組合員	16人	任意継続組合員	162人
特定消防組合員	1,463人	組合員数合計	13,763人
長期組合員	2人	被扶養者数	11,129人

組合員数・被扶養者数の推移

組合員数は横ばいの状態が続いている一方、被扶養者数は昨年度に引き続き減少が続いています。

組合員数および被扶養者数には、任意継続組合員とその被扶養者数も含まれています。



短期経理

組合員と被扶養者の病気やケガ・出産・育児・災害等における給付と、前期高齢者納付金をはじめとした各拠出金の納付ならびに介護納付金に係る掛金等の徴収・納入を行う経理です。

給与改定に伴う掛金・負担金収入の増加と、医療費等の給付が推計値を下回ったことで、当期利益金が生じました。介護保険についても、収入の増加により当期利益金が生じました。

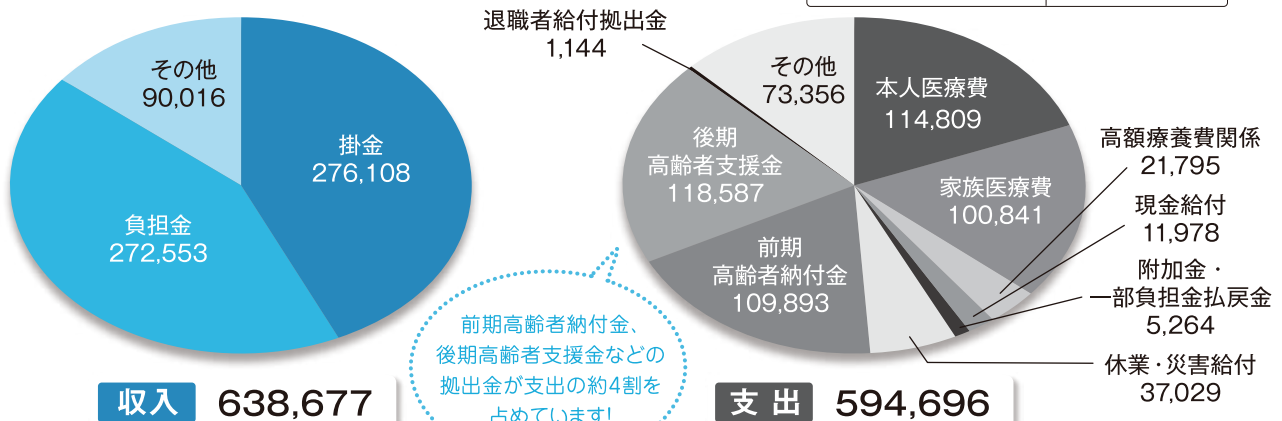
短期分 (単位:千円)

収入	8,810,550
支出	8,219,617
当期利益金	590,933
短期積立金	1,771,947
欠損金補てん積立金	352,928

介護保険分 (単位:千円)

収入	758,856
支出	737,196
当期利益金	21,660
介護積立金	60,421

組合員一人当たりの短期に係る年間の平均収支状況 (単位:円)



厚生年金保険経理・退職等年金経理・経過的長期経理

被用者年金一元化後の長期(年金)給付を行う経理です。

共済組合は、組合員保険料・掛金・負担金を収納し、全国市町村職員共済組合連合会へ払い込みました。

厚生年金保険経理		(単位:千円)
収入	17,907,193	
支出	17,907,193	

退職等年金経理		(単位:千円)
収入	1,144,597	
支出	1,144,597	

経過的長期経理		(単位:千円)
収入	121,648	
支出	121,648	

退職年金等預託金管理経理・経過的長期預託金管理経理

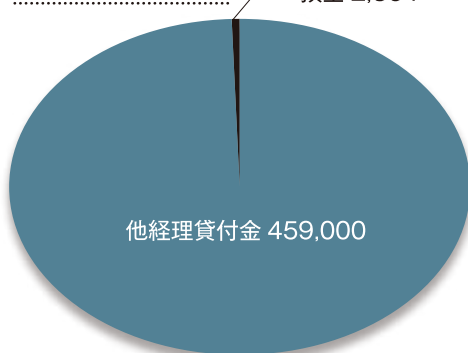
全国市町村職員共済組合連合会から預託を受けた資金を貸付経理等に貸し付けている経理です。

共済組合は、その運用益をすべて全国市町村職員共済組合連合会へ払い込みました。

退職年金等預託金管理経理		(単位:千円)
収入 (地方債等の運用益)	2,364	
支出 (連合会への払込金)	2,364	

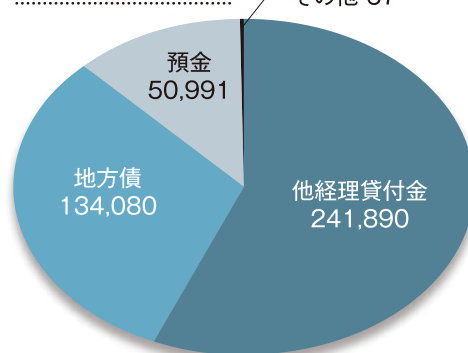
経過的長期預託金管理経理		(単位:千円)
収入 (地方債等の運用益)	7,676	
支出 (連合会への払込金)	7,676	

資産構成 (単位:千円)



総額 461,364

資産構成 (単位:千円)



総額 427,028

業務経理

地方公共団体からの負担金と全国市町村職員共済組合連合会の交付金および短期経理からの繰入金等の収入をもとに、短期(医療)給付および長期(年金)給付事業のための経費、その他共済組合の運営に要する諸費用の支出を行う経理です。

経費削減に取り組んだ結果、当期利益金が生じました。

(単位:千円)	
収入	277,885
支出	243,313
当期利益金	34,572
積立金	421,569

保健経理

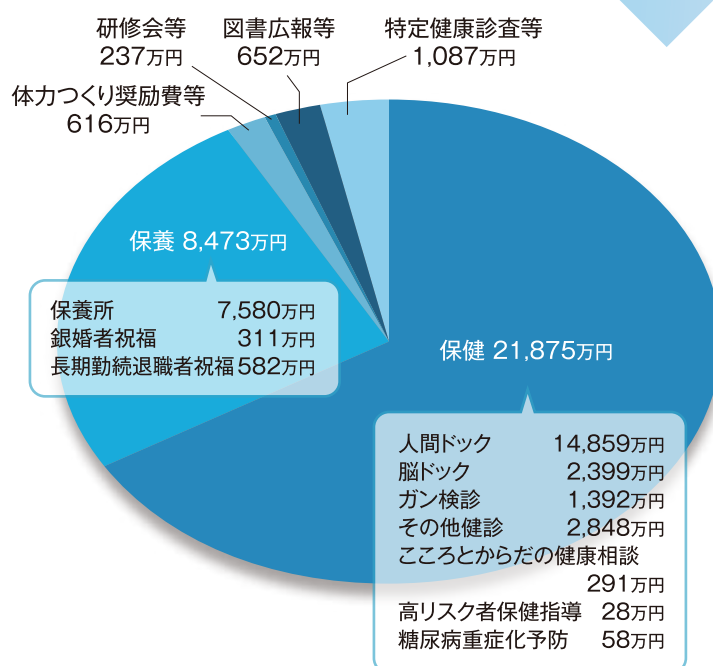
医療費増高対策として、組合員と被扶養者の疾病予防や健康保持増進を目的とした福利厚生事業を行う経理です。

特定健診・特定保健指導、人間ドック助成等の検診助成などを実施しました。人間ドック・脳ドックについては前年度より受検者が3割増えました。今後も、定期的な検診をはじめとした健康管理に心がけていただくとともに、各種保健事業を積極的にご活用ください。

(単位:千円)

収入	357,510
支出	407,096
当期損失金	49,586
積立金	1,491,972
欠損金補てん積立金	4,004

事業費用 3億2,940万円



宿泊経理

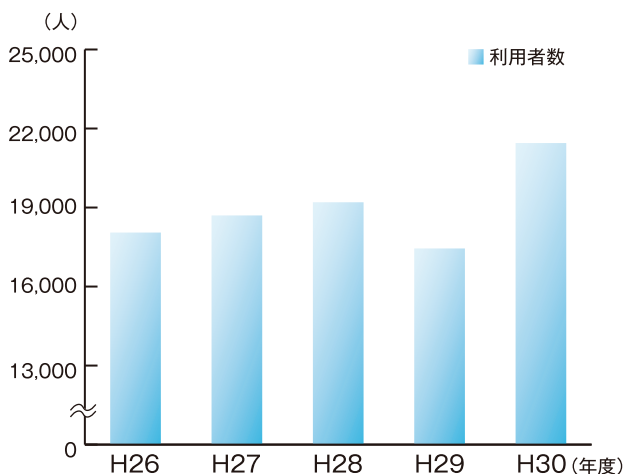
組合員と被扶養者の保養施設として運営している「おびし荘」の経営を行う経理です。

日頃より、多くの方々にご利用いただき誠にありがとうございます。平成30年度は「おびし荘」建て替え20周年に伴い、例年以上にたくさんのご利用をいただきました。今後も各種企画をご用意し、職員一同心より皆様のご利用をお待ちしております。



(単位:千円)

収入	278,465
支出	278,102
当期利益金	363
積立金	696,726
欠損金補てん積立金	38,613



貯金経理

組合員の皆様からお預かりした貯金を安全かつ効率的に運用し、その利益を皆様に還元する経理です。

組合員の皆様の健全な資産形成を図ることを目的として、長引く低金利の中、共済組合の貯金事業については支払利息1.0%を維持しました。平成30年度の平均運用利回りは1.75%でしたが、今後は低下していく見込みです。引き続き安全性を重視した健全な運用を心がけてまいります。

(単位:千円)

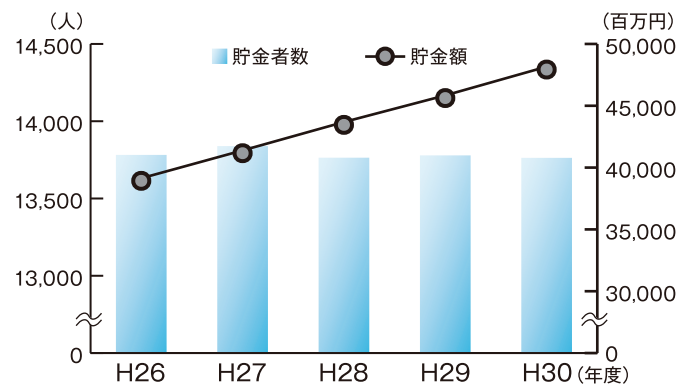
収入	947,418
支出	553,384
当期利益金	394,034
積立金	5,119,139
欠損金補てん積立金	2,408,058

資産構成

(単位:千円)

運用区分	金額	割合
普通・定期預金	6,087,152	10.93%
国債	9,702,861	17.42%
地方債	7,997,886	14.36%
政保・公社公団債	11,626,454	20.88%
社債	19,274,752	34.61%
外国債券	1,000,000	1.80%
合計	55,689,105	100%

貯金者数および貯金額の推移



貸付経理

預託金管理経理(年金財政)から資金を借り入れて、組合員の皆様の生活必需品や住宅建築等、必要な臨時資金の貸付を行う経理です。

新規貸付の件数が伸び悩んでいましたが、平成30年1月の貸付規則の改正に伴う貸付利率の引き下げにより、新規利用件数が前年度より増加しました。各種資金が必要なときには、ぜひ共済組合の貸付をご利用ください。

(単位:千円)

収入	16,585
支出	13,888
当期利益金	2,697
積立金	512,593
欠損金補てん積立金	62,777

貸付金の利用状況

(単位:円)

運用区分	金額	割合
普通貸付	264,173,193	21.04%
住宅貸付	815,462,697	64.95%
災害貸付	2,823,947	0.22%
医療貸付	1,202,839	0.10%
入学貸付	30,577,459	2.44%
修学貸付	108,859,809	8.67%
結婚貸付	30,410,261	2.42%
葬祭貸付	2,044,583	0.16%
合計	1,255,554,788	100%

組合員1人当たりの貸付残高と新規貸付件数の推移

